

平成28年度市民参加条例対象附属機関等設置状況（平成28年4月1日現在）

NO	附属機関等の名称	担当課	根拠条例等	定数		年代別委員数													現委員数			任期 (例:2年)	任期数				現在の委員の公募状況(前年度に公募を行っていない場合も記入してください。)								次期改選 (例:平成○年○月○日～○月○日)	備考							
				委員	うち 公募	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代			90代		不明		男性	女性	合計	1期	2期	3期	4期	募集 人数			応募者数		合格者		選考方 法	委嘱年月日	公募期間(例:平成○年○月○日～○月○日)
						男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		男	女	男	女											男	女	男性	女性			
1	男女平等推進審議会	企画政策課	男女平等基本条例	10	5				1	1	1		2	1	2	2							2	8	10	2年	4	6	0	0	5	10	4	6	1	4	①	平成28年1月23日	平成27年10月15日～11月5日	平成30年1月			
2	市民参加推進会議	企画政策課	市民参加条例	12	8			1	3		4	1	1	1									8	3	11	2年	9	1	1	0	3	4	3	1	2	1	①	平成27年12月22日	平成27年5月1日～6月1日	平成29年12月	下段は無作為抽出		
																															3	5	3	2	1	2	①		平成27年6月1日～7月1日				
																															2	4	2	2	1	1	④		平成27年8月14日～8月31日				
3	行財政改革市民会議	企画政策課	行財政改革市民会議設置要綱	10	3					1	2	1	3	1	1	1							8	2	10	2年	8	2	0	0	3	6	6	0	3	0	①	平成27年9月24日	平成27年6月1日～7月1日	平成29年9月			
4	指定管理者選定委員会	企画政策課	公の施設の指定管理者の選定手続等に関する条例	5	0					1	1	3										4	1	5	2年	1	1	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成30年2月		
5	情報公開・個人情報保護審査会	総務課	情報公開・個人情報保護審査会条例	5	0					1			1	1	1	1							3	2	5	2年	0	0	0	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成29年10月	
6	情報公開・個人情報保護審議会	総務課	情報公開・個人情報保護審議会条例	13	4			1		1	1	2	3	3									8	3	11	2年	4	3	1	3	4	0	0	0	0	0	①	平成27年10月1日	平成27年7月15日～8月5日	平成29年10月	欠員2名		
																															4	3	2	1	2	1	①		平成27年8月10日～9月15日				
7	安全・安心まちづくり協議会	地域安全課	安全・安心まちづくり条例	20	7			1	1	1	2	3	8	1	2	1							15	5	20	2年	5	11	3	1	7	14	11	3	4	3	①	平成28年1月21日	平成27年11月1日～11月30日	平成30年1月			
8	国民保護協議会	地域安全課	武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律	23	0			1	2	1	12	2	2	2	1								19	4	23	2年	12	8	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28年6月		
9	防災会議	地域安全課	防災会議条例	29	2			1	3	3	10	3	3	2	2	2							19	10	29	2年	8	12	0	1	2	4	3	1	1	1	①	平成27年4月1日	平成27年1月15日～2月16日	平成29年4月			
10	消防団運営審議会	地域安全課	消防団運営審議会条例	11	0					2	4	4	1										10	1	11	2年	6	2	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成29年6月		
11	公務災害補償等審査会	職員課	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び施行規則	3	0						1		2										2	1	3	3年	0	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28年11月		
12	特別職報酬等審議会	職員課	特別職報酬等審議会条例	10	3			1	1	2	2	2	2										8	2	10	2年	8	2	0	0	3	5	4	1	2	1	①	平成27年2月17日	平成27年1月1日～1月15日	未定			
13	はげの森美術館運営協議会	コミュニティ文化課	はげの森美術館条例	6	2				1	1	3		1										4	2	6	2年	2	3	1	2	4	2	2	0	2	①	平成28年4月1日	平成27年12月15日～平成28年1月15日	平成30年4月				
14	はげの森美術館収集評価委員会	コミュニティ文化課	はげの森美術館条例	5	0						4		1										4	1	5	2年	2	1	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28年8月	公募なし、非公開	
15	小金井市民交流センター運営協議会	コミュニティ文化課	小金井市民交流センター運営協議会設置要綱	9	3			1			1	2	2	3									7	2	9	2年	1	8	0	0	3	6	4	2	2	1	①	平成26年10月18日	平成26年8月15日～9月16日	平成28年10月			
16	市民協働推進委員会	コミュニティ文化課	市民協働推進委員会設置要綱	6	2				1	1	2	1		1									4	2	6	2年	6	0	0	0	2	7	6	1	1	1	①	平成28年3月30日	平成28年1月15日～2月15日	平成30年3月			
17	小口事業資金融資審議委員会	経済課	小口事業資金融資あっせん条例	6	0			2		1	2									1			5	1	6	2年	1	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成29年4月		
18	消費生活審議会	経済課	消費生活条例	7	2					1	2			2	1	1							3	4	7	2年	4	3	0	0	2	4	2	2	0	2	③	平成26年10月29日	平成26年9月15日～10月6日	平成28年10月			
19	国民健康保険運営協議会	保険年金課	国民健康保険条例	17	5				1	1	1	6	1	2	2	1	2						10	7	17	2年	7	5	2	3	2	2	2	0	2	0	①	平成28年1月1日	平成27年12月1日～12月18日	平成29年1月	公募委員5名のうち委員を継続する者3名を除く、2名を公募		
20	環境審議会	環境政策課	環境基本条例	10	4			2			2	1	2	1	2								8	2	10	2年	4	4	2	0	4	7	7	0	4	0	①	平成26年9月13日	平成26年7月1日～7月22日	平成28年9月			
21	地下水保全会議	環境政策課	地下水及び湧水を保全する条例	5	0				1		1	3											5	0	5	2年	1	0	0	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成30年3月	公募なし、現在改選中	
22	緑地保全対策審議会	環境政策課	緑地保全及び緑化推進条例	10	4			1		1		3		3	2								7	3	10	2年	9	0	1	0	4	5	1	4	1	3	①	平成26年8月22日	平成25年11月15日～12月13日	平成29年2月			
23	廃棄物減量等推進審議会	ごみ対策課	廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例	15	5			1		2	2	1	3	1	3								9	4	13	2年	4	4	5	0	5	8	6	2	3	2	①	平成26年7月1日	平成26年5月1日～5月16日	平成28年7月	2名欠員		
24	民生委員推せん会	地域福祉課	民生委員法	7	0							2	2	1	1	1							3	4	7	3年	2	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28年10月	
25	福祉サービス苦情調整委員	地域福祉課	福祉サービス苦情調整委員設置条例	2	0					1	1												1	1	2	3年	2	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成30年6月、平成29年4月		
26	(仮称) 小金井市新福祉会館建設検討委員会	地域福祉課	(仮称) 小金井市新福祉会館建設検討委員会設置要綱	13	4					1	1	5	4	2									9	4	13	1年	13	0	0	0	4	11	8	3	2	2	①	平成27年12月11日	平成27年10月6日～11月6日	未定	平成28年10月31日まで委嘱		
27	障害支援区分判定審査会	自立生活支援課	障害支援区分判定審査会条例	27	0				2	3	1	8	2	4	2	1							16	7	23	2年	3	1	2	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成29年3月	

平成28年度市民参加条例対象附属機関等設置状況（平成28年4月1日現在）

※ 数字は半角でご記入ください。

※1 前年度より継続している附属機関等は、すべて記入してください。28年度新設や、既存だが4月1日現在委員不在の場合は（平成28年度新設・4月1日委嘱済）か、（平成28年度新設予定、新設済及び既存の審議会で4月1日時点で委員不在のもの）に、記載できる部分のみ記入してください。

※2 「定数」欄は、委員の定数と公募委員の定数を記入してください。要綱、法令等で定数が定められていない場合は、4月1日現在の委員数を記入してください。

※3 「年代別委員数」欄は、現委員を年代別、男女別に報告してください。

※4 「現委員数」欄は入力不要です。（合計が自動表示されます。）

※5 「任期」欄には「〇年」、または「答申まで」、「事業終了まで」等と記載してください。

※6 現在の委員の該当する期の欄に人数を記入してください。4期以上はまとめて4期～の欄に記入してください。（例：2期目の委員が3名いる場合→2期の欄に「3」を記入）

※7 現在の委員の公募状況（水色の項目）には、前年度に公募を行っていない場合もご記入ください。（昨年度と変更しましたのでご注意ください。）

※8 「合格者」欄は、応募者のうち、委員となった人数を記載してください。

※9 「選考方法」欄は、市民参加条例施行規則第11条第1項の①論文、作文等による選考②面接選考③書類選考④抽選の①②③④のどれかを記載してください。

※10 欠員がある場合は備考欄に「〇名欠員」と記入してください。

NO	附属機関等の名称	担当課	根拠条例等	定数		年代別委員数														現委員数			任期(例:2年)	任期数				現在の委員の公募状況(前年度に公募を行ってなくても記入してください。)						委嘱年月日	公募期間(例:平成〇年〇月〇日～〇月〇日)	次期改選(例:平成〇年〇月1日～は入力不要)	備考				
				委員	うち公募	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明	男性	女性	合計	1期	2期	3期	募集人数		応募者数	合格者	選考方法															
1	男女平等推進審議会	企画政策課	男女平等基本条例	10	5	0	0			1	1		1		2	1	2					2	8	10	2年	4	6	0	0	5	10	4	6	1	4	①	平成28年1月23日	平成27年10月15日～11月5日	平成30年1月		
2	市民参加推進会議	企画政策課	市民参加条例	12	8	2	2								4	1	1		1			8	3	11	2年	9	1	1	0	3	5	3	2	1	2	①	平成27年12月22日	平成27年5月1日～6月1日 平成27年6月1日～7月1日 平成27年8月14日～8月31日	平成29年12月	下段は無作為抽出	
3	行財政改革市民会議	企画政策課	行財政改革市民会議設置要綱	10	3	0	0				1		2	1	3		1	1	1			8	2	10	2年	8	2	0	0	3	6	6	0	3	0	①	平成27年9月24日	平成27年6月1日～7月1日	平成29年9月		
4	指定管理者選定委員会	企画政策課	公の施設の指定管理者の選定手続等に関する条例	5	0	0	0				1		1		3							4	1	5	2年	1	1	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成30年2月	
5	情報公開・個人情報保護審査会	総務課	情報公開・個人情報保護審査会条例	5	0	0	0				1				1	1	1					3	2	5	2年	0	0	0	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成29年10月	
6	情報公開・個人情報保護審議会	総務課	情報公開・個人情報保護審議会条例	13	4	0	0				1		1	2	3		3					8	3	11	2年	4	3	1	3	4	0	0	0	0	0	①	平成27年10月1日	平成27年7月15日～8月5日 平成27年8月10日～9月15日	平成29年10月	欠員2名	
7	安全・安心まちづくり協議会	地域安全課	安全・安心まちづくり条例	20	7	0	0			1	1	1	2						1			15	5	20	2年	5	11	3	1	7	14	11	3	4	3	①	平成28年1月21日	平成27年11月1日～11月30日	平成30年1月		
8	国民保護協議会	地域安全課	武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律	23	0	0	6			1		2	1									19	4	23	2年	12	8	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28年6月	
9	防災会議	地域安全課	防災会議条例	29	2	1	0				3	3							2			19	10	29	2年	8	12	0	1	2	4	3	1	1	1	①	平成27年4月1日	平成27年1月15日～2月16日	平成29年4月		
10	消防団運営審議会	地域安全課	消防団運営審議会条例	11	0	0	0				2											10	1	11	2年	6	2	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成29年6月	
11	公務災害補償等審査会	職員課	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び施行規則	3	0	0	0							1			2					2	1	3	3年	0	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28年11月	
12	特別職報酬等審議会	職員課	特別職報酬等審議会条例	10	3	1	0			1		1		2	2	2		2				8	2	10	2年	8	2	0	0	3	5	4	1	2	1	①	平成27年2月17日	平成27年1月1日～1月15日	未定		
13	はげの森美術館運営協議会	コミュニティ文化課	はげの森美術館条例	6	2	0	2			1		1		3			1					4	2	6	2年	2	3	1	2	4	2	2	0	2	①	平成28年4月1日	平成27年12月15日～平成28年1月15日	平成30年4月			
14	はげの森美術館収集評価委員会	コミュニティ文化課	はげの森美術館条例	5	0	0	2							4			1					4	1	5	2年	2	1	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28年8月	公募なし、非公開	
15	小金井市民交流センター運営協議会	コミュニティ文化課	小金井市民交流センター運営協議会設置要綱	9	3	2	1			1			1	2	2		3					7	2	9	2年	1	8	0	0	3	6	4	2	2	1	①	平成26年10月18日	平成26年8月15日～9月16日	平成28年10月		
16	市民協働推進委員会	コミュニティ文化課	市民協働推進委員会設置要綱	6	2	0	1				1	1	2	1			1					4	2	6	2年	6	0	0	0	2	7	6	1	1	1	①	平成28年3月30日	平成28年1月15日～2月15日	平成30年3月		
17	小口事業資金融資審議委員会	経済課	小口事業資金融資あつせん条例	6	0	0	1			2		1	2									5	1	6	2年	1	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成29年4月	
18	消費生活審議会	経済課	消費生活条例	7	2	1	0					1	2									3	4	7	2年	4	3	0	0	2	4	2	2	0	2	③	平成26年10月29日	平成26年9月15日～10月6日	平成28年10月		

NO	附属機関等の名称	担当課	根拠条例等	定数				年代別委員数																現委員数			任期(例:2年)	任 期 数				現在の委員の公募状況(前年度に公募を行ってなくても記入してください)										次期改選(例:平成○年○月○日～平成○年○月○日)	備考						
				委員	うち公募	うち市民団体	うち市職員	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代		90代		不明		男性	女性	合計	1期	2期	3期	4期	募集人数	応募者数		合格者		選考方法	委嘱年月日			公募期間(例:平成○年○月○日～○年○月○日)					
								男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男										女	男	女	男						女	男	女	男	女
19	国民健康保険運営協議会	保険年金課	国民健康保険条例	17	5	0	0					1	1	1	6	1	2	2	1	2								10	7	17	2年	7	5	2	3	2	2	2	0	2	0	①	平成28年1月1日	平成27年12月1日～12月18日	平成29年1月	公募委員5名のうち委員を継続する者3名を除く、2名を公募			
20	環境審議会	環境政策課	環境基本条例	10	4	1	0				2				2	1	2	1	2								8	2	10	2年	4	4	2	0	4	7	7	0	4	0	①	平成26年9月13日	平成26年7月1日～7月22日	平成28年9月					
21	地下水保全会議	環境政策課	地下水及び湧水を保全する条例	5	0	0	0					1		1													5	0	5	2年	1	0	0	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成30年3月	公募なし、現在改選中			
22	緑地保全対策審議会	環境政策課	緑地保全及び緑化推進条例	10	4	2	0			1		1					3		3	2							7	3	10	2年	9	0	1	0	4	5	1	4	1	3	①	平成26年8月22日	平成25年11月15日～12月13日	平成29年2月					
23	廃棄物減量等推進審議会	ごみ対策課	廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例	15	5	1	0				1	2	2		1	3	1	3									9	4	13	2年	4	4	5	0	5	8	6	2	3	2	①	平成26年7月1日	平成26年5月1日～5月16日	平成28年7月	2名欠員				
24	民生委員推せん会	地域福祉課	民生委員法	7	0	0	1									2	2	1	1	1							3	4	7	3年	2	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28年10月				
25	福祉サービス苦情調整委員	地域福祉課	福祉サービス苦情調整委員設置条例	2	0	0	0					1	1														1	1	2	3年	2	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成30年6月、平成31年4月				
26	(仮称)小金井市新福祉会館建設検討委員会	地域福祉課	(仮称)小金井市新福祉会館建設検討委員会設置要綱	13	4	1	0						1		1			5	4	2							9	4	13	1年	13	0	0	0	4	11	8	3	2	2	①	平成27年12月11日	平成27年10月6日～11月6日	未定	平成28年10月31日まで				
27	障害支援区分判定審査会	自立生活支援課	障害支援区分判定審査会条例	27	0	0	0					2	3	1	8	2	4	2	1									16	7	23	2年	3	1	2	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成29年3月		
28	福祉有償運送運営協議会	自立生活支援課	福祉有償運送運営協議会設置要綱	8	0	1	2					1	1	1	2	1		1										4	3	7	2年	3	0	0	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成29年11月		
29	児童発達支援センター運営協議会	自立生活支援課	児童発達支援センター条例	12	3	1	0				1	1	1		1	1								4	3		6	6	12	2年	5	4	0	0	3	6	1	5	1	2	④	平成28年4月1日	平成28年2月15日～2月29日	平成30年3月					
30	地域自立支援協議会	自立生活支援課	地域自立支援協議会設置要綱	21	1	3	0					4	5	3	2	3	1	1										11	8	19	2年	10	4	4	1	1	1	1	0	1	0	①	平成28年4月1日	平成28年3月1日～3月15日	平成30年3月				
31	介護保険運営協議会	介護福祉課	介護保険法、介護福祉条例	20	8	0	0					4	1	1	2	3	2	3		1	1							12	6	18	3年	13	5	0	0	8	4	4	0	3	0	①	平成27年10月1日	平成27年7月1日～7月25日	平成30年10月				
32	介護認定審査会	介護福祉課	介護保険法、介護福祉条例	37	0	0	0			2	5	3	14	2	6	3		2										27	10	37	2年	8	5	2	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成30年4月		
33	市民健康づくり審議会	健康課	市民健康づくり審議会条例	15	5	1	0							4	3	2	2	3	1									9	6	15	2年	2	7	3	3	5	4	1	3	1	3	①	平成28年2月1日	平成27年11月15日～12月4日	平成30年1月	公募の1名については、要綱に基づき、市長の推薦により委員を選出した。			
34	食育推進会議	健康課	食育基本法、食育推進基本条例	16	5	1	1				1	3	4	1	5		1	1										5	11	16	2年	3	11	0	2	5	7	1	6	0	5	①	平成26年2月1日	平成25年11月1日～11月29日	平成30年1月	公募委員5名を引き続き委嘱			
35	予防接種健康被害調査委員会	健康課	予防接種健康被害調査委員会設置要綱	7	0	0	2							4	1	2												6	1	7	2年	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成29年4月		
36	子ども家庭支援センター運営協議会	子育て支援課	子ども家庭支援センター運営協議会設置要綱	10	2	1	0								2	2	2											2	8	10	2年	5	5	0	0	2	2	1	1	1	1	①	平成26年10月30日	平成26年6月20日～7月19日	平成28年10月				
37	子ども・子育て会議	子育て支援課	子ども・子育て会議条例	15	5	2	0								1	1	2	1					2	1				8	7	15	2年	6	9	0	0	5	18	7	11	3	2	①	平成27年7月28日	平成27年6月26日～7月15日	平成29年7月				
38	青少年問題協議会	児童青少年課	青少年問題協議会条例	25	0	0	4								2	2	2	1	1	1								17	8	25	2年	17	5	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成29年7月			
39	児童館運営審議会	児童青少年課	児童館条例	10	3	0	0											1										3	7	10	2年	4	4	2	0	3	7	0	7	0	3	①	平成27年7月1日	平成27年4月1日～4月22日	平成29年7月				
40	都市計画審議会	都市計画課	都市計画法、小金井市都市計画審議会条例	19	0	0	0				1	2	1	1	10		4												16	3	19	2年	11	6	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28年10月	
41	まちづくり委員会	まちづくり推進課	まちづくり条例	10	3	0	1				1	1		4	1	1	2											7	3	10	2年	4	6	0	0	3	6	4	2	1	2	①	平成25年3月26日	平成25年1月15日～1月29日	平成29年3月	公募委員3名を引き続き委嘱			
42	交通安全推進協議会	交通対策課	交通安全推進協議会設置条例	20	0	0	0					1	3		8	1	3		1	3								16	4	20	2年	12	4	0	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28年5月		
43	地域公共交通会議	交通対策課	地域公共交通会議設置要綱	19	5	0	1										4	1	2		1							17	2	19	2年	8	5	3	3	5	6	4	2	3	2	①	平成27年4月1日	平成27年3月1日～3月18日	平成29年4月				
44	都市計画事業東小金井駅北口土地区画整理審議会	区画整理課	東小金井駅北口土地区画整理事業施行規程を定める条例	10	8	0	0									3		4										10	0	10	5年	2	1	7	0	8	8	8	0	8	0		平成27年9月20日	平成27年8月11日～8月20日	平成32年9月				
45	都市計画事業東小金井駅北口土地区画整理事業評価員	区画整理課	東小金井駅北口土地区画整理事業施行規程を定める条例	3	0	0	0							1				2										3	0	3	事業終了まで	3	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	なし		
46	奨学資金運営委員会	庶務課	奨学資金支給条例	8	3	0	0				1			2	1	2		1	1									7	1	8	2年	4	3	0	1	3	6	6	0	3	0	①	平成27年6月29日	平成27年3月2日～3月27日	平成29年6月				

NO	附属機関等の名称	担当課	根拠条例等	定数				年代別委員数														現委員数			任期 (例:2年)	任 期 数				現在の委員の公募状況(前年度に公募を行ってなくても記入してください)										次期改選 (例:平成〇年〇月)日には入力不要	備 考								
				委員	うち 公募	うち市 民団体	うち 市職員	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代		90代		不明		男性	女性	合計	1期	2期	3期	4期	募集 人数	応募者数		合格者				選考方 法	委嘱年月日	公募期間(例:平成〇年〇月〇日～〇月〇日)					
								男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	男									女	男	女	男						女	男	女	男	女
47	社会教育委員の会議	生涯学習課	社会教育委員の設置に関する条例	10	3	4	0					1	1	1	1	3	1		1	1										5	5	10	2年	5	4	1	0	3	5	4	1	2	1	①②③	平成27年9月9日	平成27年6月1日～6月22日	平成29年9月		
48	文化財保護審議会	生涯学習課	文化財保護条例	7	0	0	0								2			1	1										4	1	5	2年	1	1	0	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成30年5月	2名欠員	
49	市史編さん委員会	生涯学習課	市史編さん委員会条例	8	0	0	1							1	1	3				1									5	1	6	3年	0	4	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28年8月	2名欠員	
50	図書館協議会	図書館	図書館協議会条例	10	3	1	0					1	2	2	2	1	2												5	5	10	2年	5	5	0	0	3	9	5	4	1	2	②	平成27年11月1日	平成27年6月1日～6月22日	平成29年11月			
51	公民館運営審議会	公民館	公民館条例	10	3	3	0					1	3			3	3												6	4	10	2年	6	1	2	1	3	6	4	2	2	1	①②	平成27年9月9日	平成27年6月1日～6月22日	平成29年9月			
52	公民館企画実行委員の会議	公民館	公民館条例	30	30	1	0								9	6	6	4	1	1									16	11	27	2年	5	13	9	0	30	30	18	12	18	12	④	平成26年7月21日	平成26年5月15日～6月13日	平成28年7月	3名欠員		
																													0	0	0																		
				656	153	31	28	0	0	0	3	23	16	56	46	151	53	116	52	68	30	7	3	0	0	7	4	428	207	635																			

意見・提案シートまとめ（6月18日開催ワークショップ）

WS参加の有無	1) 当日の説明内容について	2) ワークショップの参加者について (年齢、男女の割合、意見の出し方等)	3) 時間配分について	4) ワークショップの進め方について (第1弾：共有、第2弾：検討)	5) ファシリテーションについて	6) 講評について	7) その他（自由記述）
A ○	ミニ講座で京都市や武雄市などの他市の例があったが、近隣市の方がよい。	土曜の午後のためか、比較的若い世代も参加していて、こうした人たちが今後もひきつけるような内容・時間の設定をしていただきたい。	○	共有の部分についてももう少し、多くの情報があってもよい。特に、小金井の地図情報施設などの説明がほしかった。	問題なし。皆さんなれていた。職員も一緒に加わっても良いと思う。	-	<ul style="list-style-type: none"> ・今回のWSでは、市民らしい「夢」を語り、広げ、シェアする部分が少なかった気がする。（厳しい現実を知ることと、それを知りつつも、未来のまちを構想する思いは矛盾しないと思うので。） ・個人の写真の制限はしなくてもよいと思う。 ・最後の発表で、「複合化」への誘導ではないかとの疑問が出たのが印象的だった。（用心すべきポイントだと思う。）
B ○	冒頭のミニ講座については時間は適切であったが、先進事例についてはメリットしか提起しておらず、デメリットをほとんど指摘しないなど、一方に偏った説明が見られた。また、市の現時点での方針を説明することはあり得るが、WSでの議論としては、その立場を前提としなくて良いことを説明する必要があった。	地域別に分けたことで、年齢や性別がやや一致していなかったが、細かい地域状況を互いがよく知っており、議論は非常にスムーズに進んでいた。また、各グループ参加者4～5名、ファシリテーター1名は議論のサイズとして適切であった。	内容が盛りだくさんであり、特に最後のゲームは高度であると感じる。そのため、ゲーム感覚ではなく、なんとかゴールを作らなければならないという形で議論が展開し時間が足りていなかった。また、前半のKJ法によるアイデア出しについても、アイデアを出すということのみに注力し、アイデアを「共有」し、その共有したアイデアから新しいアイデアを「誘発」という点に至っていなかった。	ファシリテーターはそれぞれ努力をしてファシリテートしていた。ただし、時間が足りておらず誘導的に見える部分も感じられた。また、前半の議論で出てきたコンセプトを踏まえて、後半の議論を行う形となっていたが、結果的に仕方がない部分もあるが、グループによっては前半で提起されたコンセプトとはあまり関係がなく、後半の議論が進んでいる部分があった。これは、ファシリテートによって改善しうる現象であったといえる。（前半で提起されたコンセプトの変更も含めて）	あまり講評になっていなかった。ただし、この時間は成績評価する時間ではなく出てきたアイデアを他のグループと共有する時間であることから、質自体はそれほど問題ないと考えられる。	<p>【全般として】 全般としては、様々な準備をし、創意工夫をこらしたWSであったと感じている。しかし、準備したことを全てやろうとしているあまり、結果としては必ずしも生産的な成果になったと言えない部分があった。また、この議論をどのように活かす予定があるのかが抽象的にとどまり、参加者のフラストレーションの一因となっていた。</p> <p>【STEP1（KJ法）における自記の問題】 自記式は自省的な機能を持つことができるが、相手との共有のためには説明する必要があり、また、書いてある内容が本当にその人が言いたいポイントにはなっていないこともしばしばみられる。本来であれば、ある人が意見を述べ、そのポイントがその人以外の誰かが（できれば参加者、難しければファシリテーターが）簡潔に書き留める形のほうが意見の共有になる。また、KJ法を行う際には、メモはできるだけ簡潔に書くことが望ましいが、そのような指示はみられなかった。</p> <p>【STEP1（KJ法）における分類、カテゴリ作成の問題】 KJ法の要点は、とにかく分類することではなく、これまでの視点からは見えてこなかった新しい視点から目の前のメモを再構成することにある。しかしながら、今回は自記式のメモを紹介しながら同時に分類したため、ごく一般的な理解の枠組みにとどまっている。これは時間が限られていたからであるが、本来の目的である「共有」のプロセスを急ぎすぎているからに他ならない。形式よりも、参加者の共有・自己更新を重視したほうが満足度が高いだろう。</p>	

B							<p>【STEP 2（検討）のゲーム】 ゲーム内容が非常に高度である。また目的が、数字をあわせる（建て替え年、金額等）ことにあるのか、それともそれ以外にあるのかが不明瞭であった。 例えばその主眼が、前半で提起したコンセプトが抽象的（やさしさの強調など）にとどまらざるを得ないのに対して、後半で耐久年数や金銭等を考慮することで、コンセプトのより一層の深化や変更を迫るという目的であれば理解できるが、実際の議論は、一つ一つの建物をどうするかという「個別計画策定」に主眼が置かれ、コンセプトの見直しなどにはつながっていなかった（ただし、最後の報告では実質的に変更されていた）。この点、WSとしてのゲームの目的がなんであるのかをより明確にする必要があったといえる。</p> <p>【ファシリテーターを誰が担うべきか】 ファシリテーターは可能であれば市職員や検討委員が担ったほうがよいと考える。</p>
C	○ 事前に市側とよく調整された為だと思うが、とてもよくまとまっていた。	若い人が少なく、男性が多い。外国の方もWSに参加しており、活発に意見や経験を述べていたので、幅広い層からの意見を吸い上げるのに良かったと思う。	少し不足気味になっているところが、適切な議論の効率化と緊張感を産む効果をもたらしていると思う。	第1・第2ともスムーズに進行していた。共有タイムのパワーポイントについては、動画やアニメーション効果等の見せる工夫をすると印象に残ると思う。	とても手慣れており、上手に進行されていた。ただ、ボード等にSTEP 1：まとめを作成する作業については、ファシリテーターではなく市民の方に書いて頂いた方が、より参加しているという実感が湧き、絵になると思った。	-	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッチフレーズが5チーム中4チームが「優しい」をキーコンセプトにしていたのはある種驚きがあった。（ファシリテーターの効果？） ・STEP 2：発表の段階で残り時間が少なくなってきたから、本音と本音のぶつかり合う議論が見受けられた。その際に、ファシリテーターの方が少し結論を急ぎすぎたのか、厳しい意見や対立が発生し、最後は市職員の方が出動する事になってしまったのはWS的には有意義ではしたが、まとめ的にはやや問題点（改善点）が残ったかもしれない。 ・何故、A班からで発表されないのか不思議だった（何かの意図？）。 ・ゴミ処理施設の問題は小金井市にとってはとても基本的かつ早急に解決すべき公共施設と思われるが、どの班でもふれていなかったのは残念だった。
D	× -	年齢・男女の割合のバランスを取るの必要だと思う。グループ分けをする時、年齢・性別を分けてすると、高齢の方の意見が強く出るので懸念する。途中でグループメンバーをシャッフルできるのであれば、年齢の近い者同士のグループにすることで、年代別に意見の違いが出て面白いのではないかと考える。	共有タイムの70分は、説明する方によっては手持ちの資料を読み上げるだけになりがちだと考える。資料を各自に配り、読み込む時間を設けるか、または事前に配布できればと思う。第2部は時間が経ち、慣れてくるにつれて参加者同士で話が盛り上がるので、休憩時間を設けて時間を長く取るのもありだと考える。	-	ファシリテーターに慣れている方はグループの話が盛り上がり、意見も多く出ると思う。コンサルタント側に任せられるのであれば、それも良いかと考える。ただ一方で、コンサルタント側が臨む結論の方向へ話しが導かれる可能性があるがあるので、気を付ける必要があると考える。	-	事前の応募以外にも、当日参加者を募り、当日参加者グループを作っても良いのではないかと考える。1人で参加することはハードルが高いが、高校・大学などのサークルとして参加してもらう手法はあると思う。

E	×	資料を拝見する限り、わかりやすく良くまとまっていると思う。	思っていたよりも幅広い年代層の方が参加しており、男女比もそれ程大きな差が無く良かったと思う。又、社会の中心となっている、40代の方が多数参加されていたので現実的な意見が聞けたのではないかと思われる。今後はもう少し若者の参加を促す努力も必要と思われる。	○	資料を拝見する限り、適切と思われる。	—	資料等が、簡潔で分かりやすくまとめられていて良いと思う。又、グループワークでも、ホワイトボード、付箋等による仕分けは大変効果的で良いと思った。	実際にWSに参加していないので、進行状況、WS内の雰囲気、ファシリテーションについては評価できなかった。送られた、ボードの付箋の内容も少し見えづらく、皆さんが、どのような意見を出されていたのか把握できていないため、外面的な提出内容となってしまった。
F	×	現状認識→問題点の共有→方向性の検討という流れは良いと思った。	若年層（特に10代）と高年層（70代）の参加者数が少ない事は問題であると思われる。偏りのないサンプリングが必要。男女比はちょうど良いと思う。	○ (肝心の検討タイムの中での講評の時間が5分は短すぎるように思う。少なくとも10分は取った方がよい。)	欠席したので不明。「アジア航測」コンサルを行っているようだが、コンサルをうまく市（事務局）が統御できている事、又、コンサルに丸投げになっていない事が重要と思われる。	—	3)でも述べたとおり、検討タイムの中での講評の時間が5分と短すぎると思う。	事後アンケートの集約も重要と思われるので、結果の公表をよろしくお願いします。
G	○	—	人数、男女割合など良かったと思う。（会場の大きさからも）参加者は皆、積極的に良い意見が出されていた。	○	地域別の検討となっているため、全体としての検討ができず市全域の最適化の議論に及ばず、残念に思う。施設数が多すぎて無理ということか。	全体的には良かった。	あの場で何か方向性のようなものは示せないで、成果を参加者の皆さんにお知らせするのが難しい。行政としては、報告（案）として示すことになるわけだが、参加者は自分たちの意見を案に反映できて初めて「市民参加」と思うだろうから、何か示さないと「市民参加がどう生かされたのか」となると思うがいかがか？	<ul style="list-style-type: none"> この手のテーマでは「回数を増やして下さい」と要望がでるし、多様な意見を求めるのであればそうであろうと思われる。 ある参加者が複合化の前提のWSであり、この場の雰囲気でも複合化を肯定するのではないかという意見があった。こうしたテーマでの市民参加は「賛成」もあれば「反対」もある。その場でのファシリテーターの整理・対応に課題があったと思う。 直接、市民参加とは関係ないのかもしれないが、お菓子は必要ですか？

公共施設等に関する市民意見交換会の参加者アンケート結果（速報値）

市民意見交換会に参加いただいた24名のうち、23名の方から参加者アンケートの回答をいただきました。

参加者アンケートは、当日の開会前（事前）と閉会后（事後）に実施し、参加者の貴重なご回答を踏まえ、今後の様々な市民参加手法の検討に活用させていただく予定です。

（※以下では、事前＝開会前のアンケート、事後＝閉会後のアンケートを指します。）

1 回答者の属性

お住まいの地域

地域	回答数	構成比
東町	3	13.0%
緑町	2	8.7%
中町	1	4.3%
前原町	2	8.7%
本町	6	26.1%
桜町	2	8.7%
貫井北町	6	26.1%
貫井南町	1	4.3%
合計	23	100.0%

年齢

年齢	回答数	構成比
20代	2	8.7%
30代	4	17.4%
40代	7	30.4%
50代	3	13.0%
60代	5	21.7%
70代以上	2	8.7%
合計	23	100.0%

性別

性別	回答数	構成比
男性	12	52.2%
女性	10	43.5%
未回答	1	4.3%
合計	23	100.0%

2 【事前】アンケート

I. 参加される動機について

問1. 今回の意見交換会は何で知りましたか（複数選択可）。

選択肢		回答数	構成比
1	市報	4	17.4%
2	ホームページ	2	8.7%
3	チラシ、ポスター	3	13.0%
4	公共施設等に関する市民アンケート	7	30.4%
5	知人・友人	5	21.7%
6	その他	1	4.3%
7	未回答	1	4.3%
合計		23	100.0%

「その他回答」自由記述

・会社

問2. 今回の意見交換会へ参加される動機や、期待する点は何ですか（複数選択可）。

選択肢		回答数	構成比
1	公共施設等に関する市の現状、将来に対する課題を理解したい。	16	30.2%
2	将来の公共施設等のあり方に関する市の考えや方向性を知りたい。	14	26.4%
3	公共施設等に関する様々な人の意見を知りたい。	8	15.1%
4	公共施設等に関する意見や考えを参加者や市に伝えたい。	7	13.2%
5	地域活動や市民参加に関心があるため	7	13.2%
6	その他	1	1.9%
合計		23	100.0%

「その他回答」自由記述

(未記入)

参考：開会前（事前）のアンケートと閉会后（事後）のアンケートの比較

事前アンケート		事後アンケート	
選択肢	回答数	選択肢	回答数
1 公共施設等に関する市の現状、将来に対する課題を理解したい。	16	1 理解が深まった	8
		2 意識が変わった	2
		3 関心もてるようになった	10
		4 よく分からなかった	0
		5 その他	4
		6 未回答	1
2 将来の公共施設等のあり方に関する市の考えや方向性を知りたい。	14	1 理解が深まった	5
		2 意識が変わった	3
		3 関心もてるようになった	8
		4 よく分からなかった	4
		5 その他	3
		6 未回答	1
3 公共施設等に関する様々な人の意見を知りたい。	8	1 期待した以上	4
		2 期待どおり	10
		3 思ったより意見交換できなかった	8
		4 未回答	1
4 公共施設等に関する意見や考えを参加者や市に伝えたい。	7	1 期待した以上	1
		2 期待どおり	12
		3 うまく伝えることができなかった	10
		4 未回答	1

II. 市の現状認識について

問3. 本市の公共施設等を将来にわたって維持更新（建て替えを含む。）していくために必要な費用が、現時点の市の財政状況からみて全てを負担する事が厳しい状況にあることについてご存知ですか。

選択肢		回答数	構成比
1	知っている	10	43.5%
2	なんとなく知っている	11	47.8%
3	知らない	2	8.7%
合計		23	100.0%

問4. 本市の将来の人口見通しでは、約10年後（平成37年頃）をピークにその後は減少傾向が続き、20年後、30年後には現在よりも減ることが見込まれていることをご存知ですか。

選択肢		回答数	構成比
1	知っている	12	52.2%
2	なんとなく知っている	5	21.7%
3	知らない	6	26.1%
合計		23	100.0%

問5. 本市の公共施設（建築物）は、約60%（延床面積）が建築後30年以上を経過していることについてご存知ですか。

選択肢		回答数	構成比
1	知っている	10	43.5%
2	なんとなく知っている	7	30.4%
3	知らない	6	26.1%
合計		23	100.0%

問6. 市の施設白書（平成24年3月作成）を読んだことがありますか。

選択肢		回答数	構成比
1	読んだことがある	5	21.7%
2	読んだことがない	18	78.3%
合計		23	100.0%

問7. 市の施設カルテ（平成28年3月作成）を見たことがありますか。

選択肢		回答数	構成比
1	見たことがある	3	13.0%
2	見たことがない	20	87.0%
合計		23	100.0%

3 【事後】アンケート

I. 参加された成果について

問1. 今回の意見交換会に参加して、どのような成果を得られましたか。(複数選択可)

① 公共施設等に関する市の現状、将来に関する課題について

選択肢		回答数	構成比
1	理解が深まった	8	33.3%
2	意識が変わった	2	8.3%
3	関心をもてるようになった	10	41.7%
4	よく分からなかった	0	0.0%
5	その他	4	16.7%
合計		24	100.0%

「その他回答」自由記述

- ・今まで通り
- ・変わらない
- ・課題についてよく分からなかったです。

② 将来の公共施設等のあり方に関する市の考えや方向性について

選択肢		回答数	構成比
1	理解が深まった	5	21.7%
2	意識が変わった	3	13.0%
3	関心をもてるようになった	8	34.8%
4	よく分からなかった	4	17.4%
5	その他	3	13.0%
合計		23	100.0%

「その他回答」自由記述

(未記入)

③ 公共施設等に関する様々な人との意見交換について

選択肢		回答数	構成比
1	期待した以上	4	18.2%
2	期待どおり	10	45.5%
3	思ったより意見交換できなかった	8	36.4%
合計		22	100.0%

④ 公共施設等に関する意見や考えを伝えること

選択肢		回答数	構成比
1	期待した以上	1	4.3%
2	期待どおり	12	52.2%
3	うまく伝えることができなかった	10	43.5%
合計		23	100.0%

⑤ 他団体における事例紹介

選択肢		回答数	構成比
1	理解が深まった	6	27.3%
2	意識が変わった	0	0.0%
3	関心もてるようになった	6	27.3%
4	よく分からなかった	5	22.7%
5	その他	5	22.7%
合計		22	

「その他回答」自由記述

- ・だいたい知っていた
- ・参考にならない。図書館は失敗事例
- ・変わりなし
- ・もう少し深堀が必要ですね

⑥ 市の目指す方向性

選択肢		回答数	構成比
1	理解が深まった	3	12.5%
2	意識が変わった	1	4.2%
3	関心もてるようになった	10	41.7%
4	よく分からなかった	6	25.0%
5	その他	4	16.7%
合計		24	100.0%

「その他回答」自由記述

- ・思った通り
- ・変わらない
- ・分かったが不十分だと思う
- ・全然分かりません

II. 市からの情報提供について

問2. ミニ講座、意見交換会において、市からの情報提供は適切でしたか。

選択肢		回答数	構成比
1	適切であった	12	54.5%
2	情報が不足していた	10	45.5%
合計		22	100.0%

問3. 問2で「2」を選択した方に伺います。具体的にどのような情報が不足していましたか。

1	財政の現状（公共施設関連）。
2	時間の中では限度があるので、「ここをみてください。」というのをきすとよいと思います。
3	イベントカレンダー（HP）、HP・TOP等でのお知らせを！！

4	SNSで回って来た意見交換会の用紙はどこでも目にしなかった。
5	市の集会所でも、事情があって出せない施設等あったり、北町センター隣の施設や、4丁目の施設等、土地の所有者情報（借りているのかどうか）もほしかった。
6	問題点を共有する時間が足りない。
7	他市事例が小金井市に向いている物だと思えなかった。
8	“求められてないから”というのが市役所に情報発信の不足を尋ねた時の決まり文句です。私達から求めるかどうかはなく自ら情報を広く届ける様に工夫して下さい。
9	市民アンケートの結果が出てからでよい。
10	本日の話し合いの内容がいまいち、理解不足で参加してしまいました。
11	ぜひ次回もお願いします。

問4. 計画策定の過程で行う、今回のような意見交換会があった場合、今後も参加を希望しますか。

	選択肢	回答数	構成比
1	今後も参加したい	16	76.2%
2	参加したくない	0	0.0%
3	テーマによって参加したい	5	23.8%
	合計	21	100.0%

問5. シンポジウムや説明会開催に参加しやすい時間帯はいつですか（複数選択可）。

	選択肢	回答数	構成比
1	平日（9時～12時）	4	9.1%
2	平日（13時～16時）	4	9.1%
3	平日（16時～19時）	1	2.3%
4	平日（19時以降）	2	4.5%
5	土日祝（9時～12時）	9	20.5%
6	土日祝（13時～16時）	16	36.4%
7	土日祝（16時～19時）	5	11.4%
8	土日祝（19時以降）	3	6.8%
	合計	44	100.0%

問6. 今回の時間の長さについては、いかがですか。

① ミニ講座（第一部）

	選択肢	回答数	構成比
1	長かった	0	0.0%
2	短かった	3	15.0%
3	ちょうどよい	17	85.0%
	合計	20	100.0%

② 市民意見交換会<共有タイム>

選択肢		回答数	構成比
1	長かった	0	0.0%
2	短かった	10	47.6%
3	ちょうどよい	11	52.4%
合計		21	100.0%

③ 市民意見交換会<検討タイム>

選択肢		回答数	構成比
1	長かった	0	0.0%
2	短かった	8	38.1%
3	ちょうどよい	13	61.9%
合計		21	100.0%

4 自由記述（原文掲載）

【事前】

問8. 市の公共施設等について課題と思う点や興味関心がある点についてご自由にお書きください。

1	市庁舎の一日も早い建設。
2	“何を言っても信用できない” これが小金井市政への感想です。給食の民間委託の時もゴミ、市役所も私達の希望は届かない。市民が選んだ市長が引きつり降ろされる等、到底他市ではありえない事が起きすぎです。まずは、実せきを積んで信用を回復する事だと思います。
3	新市長のもと、4施設を合体し一つの建物にすると聞いていますが具体的な建設予定を知りたい。
4	今、問題になっている、本庁舎・福祉会館・図書館について、市の単独で建設しないで、ある企業（スーパーマーケットなどの商業関連とか）と一緒に、やってみる。
5	まず、市全体を見すえたグランドデザイン、方針が必要と思う。
6	施設単体ではなく、街づくり、周辺地区と一体的となった、又は広域的なゾーニングを意識した整備が必要。
7	働く年代（16～65才）の利用を十分に考慮したプランニング。
8	市内の公共施設等の建替等の順位を市役所側がもっと考えるべきでは、ないか？
9	グランドデザインの描き方がみえない。
10	市長の考え方（公的含め）みえない。
11	長期的なビジョンや計画がよくわからない。
12	どのような課題があるかなど、もっとわかりやすく発信するよう工夫してほしい。
13	市が今後どのように市民理解をえながらすすめていくか。（正直、今では市民理解を得るのに失敗している）
14	市民への周知と市民参加が充分ではない。
15	幅広いニーズの収集・整理と調査結果の開示
16	情報がわかりにくく、なかなか伝わってこない。
17	決定プロセスがみえない。
18	小金井市独自の公共施設予約システムについて、新規だと、なかなかとれないこと。→集会所も、対応して欲しいこと。
19	施設が古く使いづらいことも多い
20	公共施設のかどう率又は利用率はどの程度なのでしょう？
21	市民全体の公平な利用。そのため、施設の小型化による地域分散を図る。
22	はげの森美術館がうまく機能、運営されてないように感じる。もっと中村氏以外の展示もあると良いと思う。
23	子どもや子育て中の世代が使いやすい施設にしてほしい。
24	歩いていける範囲に、上記世代が利用できるように。

25	住居地のそばにあり、無料で借りられる点がとても利用しやすくよい点である。
26	職員がていねいでわからないことに親切に対応してくれる
27	リース施設はなるべく早く解消すべき
28	新規建替、リノベーションの具体的な予定。その完成目標年月など、どの程度具体的にスケジュールされているのか。その為の財源について知りたい。
29	計画的に予算をためている感じがしない。
30	下水道などインフラの更新に関する課題が見えてないのが不安。
31	坂上の市民です。小学生をつれて坂下に行くのがとても不便です。急な坂ばかりで小学生には危ないです。坂上や坂下に駐輪場を作ってくれば、自動車を置いて野川や公園（プレパーク）に行くことが出来て、レンタル自転車の観光客も含め、安全に利用できると思います。東京の秘境小金井を、まず小金井市民に利用しやすく整えることが、他への魅力発進につながると思います。

【事後】

問 7. その他、感想や意見をお聞かせ下さい。

1	いろんな公共施設の築年数が分かっただけでも参加して良かったと思いました。
2	参加者に関係者がいたのは興ざめである。出来レースと思われそうですよ！全体的には、いい取り組みであった。
3	背景などをしっかり理解すれば、結論はどうやってもだいたい一緒になるはず。
4	色々な考えが聞けてよかったです。
5	子育て・老人に豊かな街づくりのため、がんばって下さい。
6	これから 10 年後のことを考えると頭が痛くなるようなことばかりでしょうが、皆で方法を考え少しずつ歩み寄って、良い知恵が出ると良いなと思いました。
7	今後も、このような機会を沢山設けて頂きたい。おつかれさまでした。
8	市長と意見交換する場がぜひほしい！
9	お金を増やす手段、費用圧縮の手法も、市民参加の場を作って欲しい。
10	思ったより充実した内容で面白かった。こういう内容で他のテーマでもどんどんやってほしい。
11	行政がどのような方向で決めているのかももう少し具体的に聞きたかったです。
12	公共施設に「市庁舎」が含まれるが、当市にとっては最大の懸案事項である。
13	財政上の制約が厳しいと思うので、単に要望を出すだけでなく、現状維持でどう工夫すればいいのかを議論したい。
14	一方実際に進めていくと、総論賛成各論反対となるのはみえている。従っていかに市民をまきこんで「自分のこととして考えた自分の案」と思ってもらうかが大事。
15	20 人ぼっち集めた会を一回やって市民参加した、なんて思って、形ばかりで進めていくと後々大変なことになるのは確実。(これまでの歴史を学ぶべし)
16	議論の方向について・・・複合ありきはおかしい。
17	縮小ではなく、夢のある街づくりのためにどうしたら良いか目を大きく広げる討議を

	したいと思って来ました。
18	知っている内容の紹介ばかりだった。
19	保育所・高齢者施設（デイサービス）は民間であちこちあるので、地図や資料であると良かったなと思いました。
20	各グループのファシリテータとして入れられている方のファシリテータ力が低い
21	小金井市の事を理解されていない方がファシリテーションしたり行政へ案を出せるのが疑問。
22	本ワーキングテーマでは除外することを的確に示すべきであった（別の場で議論するように）
23	市を地域別に分けて議論したため、対象の施設が限られ、思うような意見が出せなかった。
24	もっと市全体の空地状況、建てかえ状況などが明らかにされるのかと期待していたが、それがなく残念でした。
25	アンケート含め、編集等聞きたいと思います。計画の実行性をよろしくお願いします。
26	そもそもランドデザインがあってはじめて公共施設のあり方が位置づけられるのですよね？後からランドデザインがついてくるのは、ちょっと順番がちがう様な気がします。
27	いかに広く市民を巻き込んでいくか（一方的説明ではなく、参画するか）をもっともっと教えて実践すべし。
28	市長や職員の方も、もっと輪に入って直接市民の声を聞いて頂ければよかったのではないのでしょうか。
29	告知で内容を伝えられていない感じがした。ブレインストーミングをする、という様な内容をもっと告知できると良いかと思う。
30	意見交換会＝WSであると事前に分かっていた方がよかったです。
31	事前にやる内容を知らせるべき。
32	グループワーク形式で行う際、意見交換会の内容について事前に情報開示すべき。
33	会の進行を企画会社に委託することは反対
34	アンケートの回答肢が不適切、答えにくい。

(事前)

問5. 本市の公共施設(建築物)は、約60%(延床面積)が建築後30年以上を経過していることについてご存知ですか。

1. 知っている 2. なんとなく知っている 3. 知らない

問6. 市の施設白書(平成24年3月作成)を読んだことがありますか。

1. 読んだことがある 2. 読んだことがない

問7. 市の施設カルテ(平成28年3月作成)を見たことがありますか。

1. 見たことがある 2. 見たことがない

Ⅲ. 市の施設の課題や興味関心について

問8. 市の公共施設等について課題と思う点や興味関心がある点についてご自由にお書きください。

(自由記述)

以上です。ありがとうございます。

(事後)

Ⅲ. 意見交換会の実施について

問4. 計画策定の過程で行う、今回のような意見交換会があった場合、今後も参加を希望しますか。

1. 今後も参加したい 2. 参加したくない 3. テーマによって参加したい

問5. シンポジウムや説明会開催に参加しやすい時間帯はいつですか（複数選択可）。

1. 平日（9時～12時） 2. 平日（13時～16時） 3. 平日（16時～19時）
4. 平日（19時以降）
5. 土日祝（9時～12時） 6. 土日祝（13時～16時） 7. 土日祝（16時～19時）
8. 土日祝（19時以降）

問6. 今回の時間の長さについては、いかがですか。

①ミニ講座（第一部）

1. 長かった 2. 短かった 3. ちょうどよい

②市民意見交換会＜共有タイム＞

1. 長かった 2. 短かった 3. ちょうどよい

③市民意見交換会＜検討タイム＞

1. 長かった 2. 短かった 3. ちょうどよい

Ⅳ. ご感想

問7. その他、感想やご意見をお聞かせください（自由記述）

以上です。どうもありがとうございました。

公共施設等に関する市民意見交換会のファシリテーター感想

平成28年6月18日に開催した公共施設等に関する市民意見交換会の各班ファシリテーター（受託者）に進行に関する感想、苦労した点等について確認した。

1 前提

市域を4つの地域に分け、申込者の居住地域を基に班分けを行い、各班に担当地域を振り分け

A班	きた	北東部
B班	にし	北西部
C班	ひがし	南東部
D班	みなみ	南西部
E班	ひがし	南東部

※ E班は、申込者の多かった「ひがし地域」を担当

2 メインファシリテーターの進行と各班での進行との兼ね合いについて

A班	意見出しや発表で困ることはなかった。意見が出ない人もいるかと思われたが、皆さん積極的に検討をしていた。
B班	メインファシリテーターとの連携についてはスムーズであった。メインファシリテーターの話をきちんと聞いてから個別の作業に入る形となっており、場を乱す人がおらず、よくまとまっていた。
C班	付箋書き、意見発表などはスムーズ（協力的）に実践いただけたと考える。作業時間なども適切な範囲だったと思う。
D班	—
E班	事前の練習を経て、①全体の進行における説明と、各班作業での説明の重複を避けたこと、②メインの説明に多くの時間を割かないようにしたこと、③各班作業に入った際もできるだけ早く作業に入り期待感を裏切らないことを実践できたことはよかった点である。

3 各班メンバーの構成と班の進行について

A班	別地域居住の方がいたが、非常に協力的で別地域のことに対しても積極的に意見を出していた。班の進行としては、議論が盛り上がっていたときに、少し引いてしまった人がいた。その方を上手くフォローできなかったことが反省すべき点である。
B班	(1) あまり意見を発さない人がいた。話をしたいのに話ができないのではなく、そういう性格の人であったと思われる。 (2) 声の大きい人が、独断で進行するのではなく、ある意味リーダー的な存在となって場をまとめていた。
C班	年配の方（定年後、終の棲家として小金井市に移住したとおっしゃっていた方）1名を除き、普段から市政への関心の高い方々が参加されていたようである。公共施設に関する総論については十分にご存知であった様子で、逆に少し物足りない印象をお持ちだったようである（目新しい情報を欲していたのかもしれない）。
D班	(1) 別地域居住の方が2名いたが、みなみ地域の施設にも詳しい方が一緒だったため問題にはならなかった。 (2) 中国からの帰国者がいて新鮮な意見があった。別地域居住であったが、市全体についての意見を伺うことで対応し、問題にはならなかった。
E班	(1) 班のメンバーは4名であり、他班より少なかったが議論をする人数としては、丁度よい人数であったと思う。発言が多い方、少ない方ともに一定の発言機会を持てたのは、人数によるところもあると考える。 (2) 女性3名で男性が少ないと感じた。構成としては子育て世代、働く女性、生まれてからずっと小金井市に住んでいる方、図書館運営に携わっている方と多岐であり、視点・議論の偏りがなくよかったと考える。

4 市職員の存在について

A班	<p>検討の場で市に対し意見を求めることはなかった。ただし、ワークショップ終了後に意見・確認したいことは沢山ある印象であった。</p>
B班	<p>更新費用についての専門的な内容について説明を求められたときに、市職員に素早く対応していただいた。住民の方はその説明を聞き納得されていた。</p>
C班	<p>ある程度普段から市政への関わりをお持ちの方が多く、市職員の方へ依存する部分は少なかったように思う。</p>
D班	<p>(1) 初めに、市庁舎の移転についての意見交換だと思って参加されたという方が3名おり、違うのであれば参加する意味はないとのことであったが、今回は、公共施設全体を対象としていること等、背景を説明して問題なく進行できた。</p> <p>(2) ワークショップ開始後は、よい雰囲気が進み、特に市職員に意見を聞きたいという意見はなかった。</p>
E班	<p>議論の前提や進行に対する不満が出た際に、班のメンバーの他、市職員の方にも意図や背景の説明をしていただいた。受託者が進行すること自体に疑問を持たれている方もいらっしゃったが、その不満はファシリテーションスキルがよければ払拭されるものと思う。議論のきっかけづくりについても市職員の方にご協力いただいたが、市民の期待や実際の知識度からいっても、今後同様の事業を実施する際には市職員が参加することが望ましい。</p>

5 班での検討・議論、他班との交流について

A班	年齢の若い方が多かった印象である。そのため、高齢者向け施設が複合化等の対象となるのが早かった感じであった。高齢者側の意見を反映できなかった。
B班	—
C班	同じ事象でも立場が異なれば、当然異なる意見が出るため、取りまとめは若干苦労した印象がある。
D班	<p>(1) みなみ地域は、市全体の広域で使うような施設がないため、学校を中心とした議論になり話が発散することなく、各学校施設周辺のより詳しい情報を元に、実現性など課題まで議論された。</p> <p>(2) 時間的に他班の様子を見る余裕がなく、他地域の施設の議論も出なかったため交流はなかった。</p>
E班	<p>(1) Step 2において、「議論の方向性が（複合化へ向け）誘導的」という批判を受けたが、その際に「そうかもしれない」と同意してしまったことは反省すべき点である。そのような意見や批判が出た際に（出ることも想定し）前提とするスタンスをきちんと示せるようにしておくべきであった。</p> <p>(2) 他班との行き来ができたこと、お菓子の存在、会場の開放的な雰囲気は、息が詰まることなく、また、詰まりかけたときに他の班の様子を見ることもできて、非常によかったと考える。</p>

6 その他

A班	Step 1 では現時点で身近に感じている課題が多く出てきた。また、良い点も出しているなので、良い点に関しては今回どこに反映されるのか疑問に思っている方もいた。Step 2 での方策検討で、議論・検討がとまることがなかった。「複合化」、「集約化」、「用途変更」に求めがちなが、現状維持の施設も多くあった。
B班	公共施設に対する意識が高い人が集まっており、非常に前向きな意見が多く得られた。より実際的な計画に使えるようなものとするためには、市民の意見を聞く機会を更に設ける必要があると感じた。
C班	(1) Step 1 で出した結論から、Step 2 のアイデアへ展開するストーリーの組立てが難しかったと思う。 (2) イベントの案内時においては公共施設に関する意見交換の場とする等、比較的漠然とした案内であったのに対し、実際のワークショップは実在の施設の「集約化」「複合化」「転用」等の具体的なアイデアを求めるものであったため、若干イベントに対するギャップをお持ちの方もいらっしゃったようだ（どうい話合いをするかを事前に具体的に教えて欲しかったとする意見）。
D班	市全体で使う広域的施設についても意見を出していただいていたが、市庁舎を外したためか、意見が出なかった。
E班	(1) 時間があれば、班を回ってより多くの意見や考えがあることを実感いただく（ワールドカフェ方式）も効果があるのではと感じた。 (2) シミュレーションという手法は、部分的であるにせよ、具体的な検討過程をイメージするよい手法と感じた。
メイン	学識経験者（コメンテーター）がいると客観的な意見を拝借できて良かったと思う。メインファシリテーターが見解を述べてしまうと、会の位置付け等を誘導しているかのような印象を持たれてしまうような気がした。

※ 「メイン」とは、全体進行を行ったメインファシリテーターのことである。